

病院整備計画の公募審査に関する質問票

1. 黄色着色セルに入力してください。
※「担当者名」「メールアドレス」「回答」行に入力してください。
2. 今回頂いた回答は委員に提供し、後日会議HPIに掲載します。
※担当者名とメールアドレスは非公表です。

保健医療圏	東部
応募医療機関名	(仮)越谷北部病院
担当者名	
メールアドレス	

委員名	応募医療機関名	質問	回答
1 西村委員	(仮)越谷北部病院	地域内で顔の見える連携が求められる中で、管理者であり診療の中心を担う院長予定者の経歴・専門領域をお示し頂けないか？	法人内の常勤医師を異動する計画となります。候補者の医師は日本大学医学部卒で専門は循環器内科となります。
2 西村委員	(仮)越谷北部病院	療養病床では、医療依存度の高い患者(人工呼吸器・気管切開・中心静脈栄養・胃ろう・経管栄養)などの受入が求められているが、これらを制限なく受入して頂けるのか？	療養病床として地域の需要に応えられるよう、医療依存度の高い患者についても出来る限り制限なく受け入れる体制を構築させていただきます。当法人が運営している3つの療養型病院でも、医療依存度の高い患者を積極的に受け入れてきた実績がございますので、本計画においても、これまでの経験を生かした体制を整備をさせていただきます。
3 西村委員	(仮)越谷北部病院	在院日数547日での計算となっているが、在宅復帰への取組はどのように考えているのか？	参考とした足立北病院は医療必要度の高い入院患者の相談が非常に多く、入院患者の約7～8割が医療区分3の患者となっております。そのため、退院支援先の候補となる自宅や施設での受け入れが難しく、在院日数が長くなっている状況がございます。本計画では、地域住民の方々が可能な限り地域で生活を営めるよう在宅復帰の支援にも注力させていただきます。院内に地域連携室を設置して入退院支援を担当する3名のソーシャルワーカーを配置させていただきます。また、入院時には退院に向けた多職種カンファレンス等を実施して在宅復帰の支援が可能か検討させていただきます。
4 西村委員	(仮)越谷北部病院	外来機能や健診の実施はなしということよろしいか？	主な機能としては療養病床の運営を考えておりますが、計画地のある狭島地区は病院がない地域であるため、外来機能につきましては「内科」、「リハビリテーション科」を標榜して実施させて頂く計画です。また、健診につきましては地域の需要を勘案して実施するか判断をさせていただきます。
5 西村委員	(仮)越谷北部病院	看護師、介護福祉士など人材確保が困難な状況下で、新規で多数の人材確保を必要としているが、近隣医療機関への影響はどのように考えているのか？	人材確保については、近隣医療機関へご迷惑をおかけしないよう採用活動を進めて参ります。開院まで時間がございますので、法人内の既存病院で時間をかけて採用活動をし、開院時に異動させたいと考えております。
6 内藤委員	(仮)越谷北部病院	この度の埼玉県東部地域の公募は819床のところ応募は977床となっており、すでに158床の過多になっています。今回越谷地域だけで新規・移転・増床等含めて60%を超える計623床の届け出がありました。すべて獨協医大埼玉医療センターを中心に東西南北配置されていますが、仮に希望通り増床できたら、それに伴う看護師等職員の確保はかなり厳しいものになります。当然近隣の医療機関の影響は計り知れません。患者の取り合いになるかもしれません。多くの新規・増床計画がだされたことで、医療従事者の採用計画、患者数、病床数などについて、再検討されるのでしょうか。	東部地域では慢性期病床が不足している現状があるため、急性期病院の受け皿としての役割を果たすためにも、150床の病床整備を行い地域医療に貢献したいと考えております。また、本計画の病床につきましては療養病床のみの運営を計画しておりますので、慢性期病床が不足している本医療圏で、更なる機能分化にも貢献できると考えております。医療従事者の採用に関しても、近隣の医療機関にご迷惑をおかけしないよう、法人内の既存施設からの異動や潜在看護師への採用活動等を考えております。
7 平井委員	(仮)越谷北部病院	看護師の確保についてもっと具体的にお願いたします。	本計画の開院前から当法人が運営している既存施設で余剰人員を採用して、開院時に異動させる計画です。採用活動については開院1年前から「就職説明会」を開催して、資格を保有しているものの、職場復帰を躊躇している潜在看護師を掘り起こしたいと考えております。また紹介会社を活用して地方都市在住の看護師の採用にも力を入れる予定です。地方都市在住の看護師を採用する際は住宅手当を支給して、転居の支援もすることを検討中です。中・長期的には当法人の「奨学金制度」を活用して准看護師、看護師の育成にも注力していく予定です。
8 原直委員	(仮)越谷北部病院	医療従事者の採用計画について:「潜在看護師の掘り起こしによる～」との計画をうたわれているが、どこもそれを目指しながらうまくいっていないのが現状ではないでしょうか。これまでも越谷市内は人材不足が続いています。その状況下において、既存医療機関の人材不安を脅かすことなく150床分の職員確保は困難を極めませんか。困難なら、病床数の縮小の選択肢はありますか。既存医療機関からの看護師・職員の応募に関しては採用を見合わせるという考えで理解してよろしいか。	潜在看護師の掘り起こしについて、当法人では保育費補助制度・学童保育補助制度を整えておりますので、出産・育児等をきっかけに退職された看護師・看護助手の再就職先として選んでいただけるよう努めます。また、法人内の既存施設からの異動による職員確保を行い、既存医療機関にご迷惑のかからないよう最善を尽くします。採用活動を行う際は潜在看護師等の現在看護師として働いていない方や近隣医療機関で勤務していない方が主な対象となりますが、近隣医療機関から看護師・その他の職員の応募があった際の採用に関しては、応募者とお話を伺った上で、採用を見合わせることも検討させていただきます。
9 田中委員	(仮)越谷北部病院	病院の新設にあたり、医療従事者の確保予定人員は、医療法上の人員配置標準を満たしていますか？	改めて確認させていただきましたが、医療法上の人員配置基準を満たしております。計画150床に対して、常勤換算で医師4.83名、看護師37名、准看護師12名、看護助手44.5名を確保予定です。